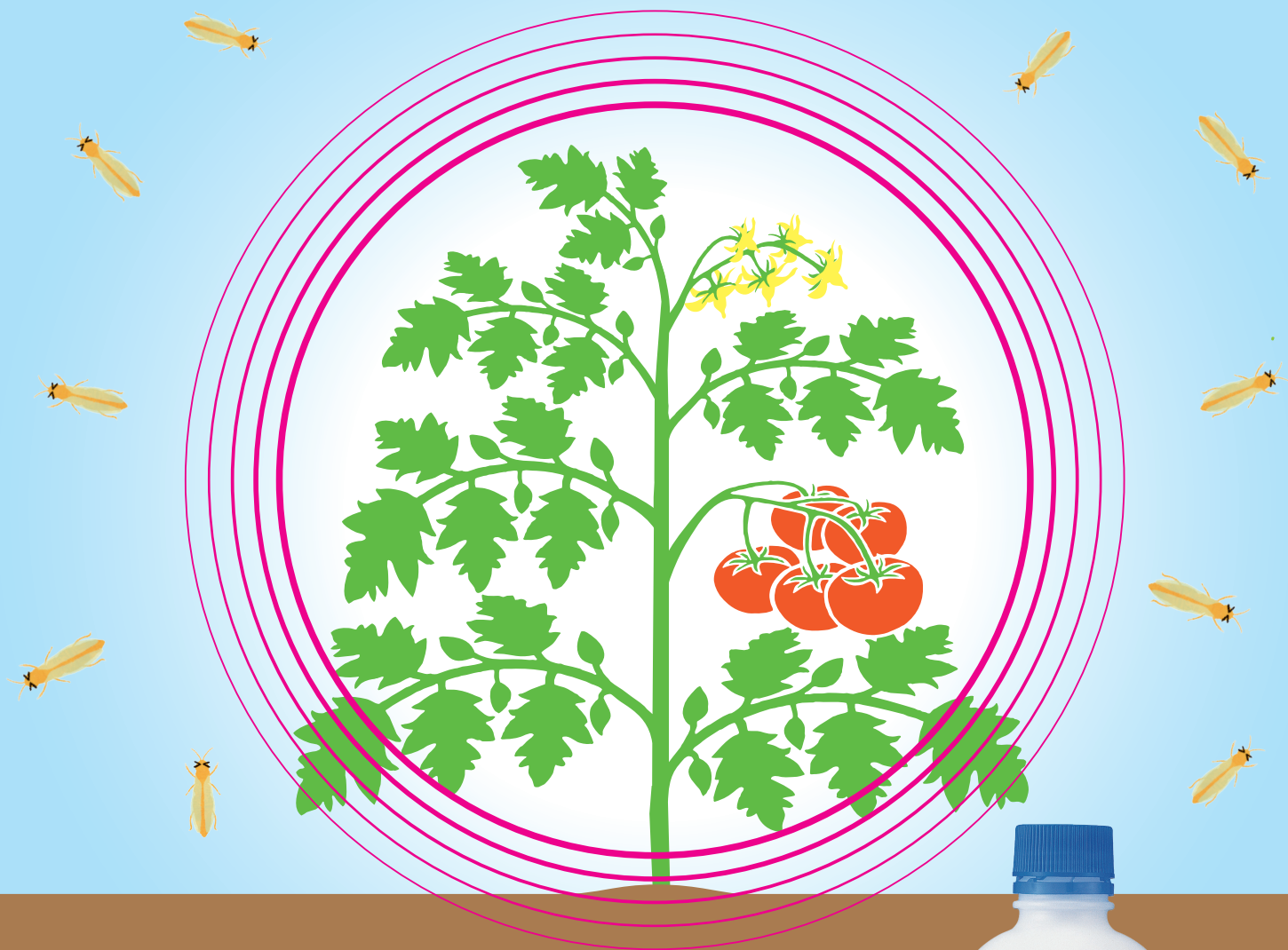


植物成長調整剤・害虫忌避剤

# ジャスモメート<sup>®</sup>液剤



アザミウマ類

厄介な害虫を  
寄せつけにくくし、  
作物を守る!!



ジャスモメート<sup>®</sup>は日本ゼオン㈱の登録商標

# 植物成長調整剤・害虫忌避剤

# ジャスモメート液剤

農林水産省登録 第21051号

有効成分：プロヒドロジャスモン……………5.0%  
人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している総称）

## 特長

### 1. 病害虫を作物に寄せ付けない!

ジャスモメートが茎葉部から吸収されると、植物体は抵抗性遺伝子を発現し、病害虫の嫌がる物質（忌避物質）を出します。病害虫はその物質を嫌がり、作物を避けるようになります。

### 3. 第7の植物ホルモン!

ジャスモン酸は発芽、成長、開花結実や、落果、落葉などをコントロールする植物生理活性物質。寒冷や乾燥などの環境ストレスに対する抵抗性や、病害虫に対する抵抗性を増加させるというユニークな作用も持っています。オーキシン、ジベレリン、サイトカニンなどにつく、第7の植物ホルモンと考えられています。

### 2. 新しい発想の防除!

新しい作用機作の薬剤であるため、低感受性が発達した病害虫でも効果を発揮します。既存の薬剤の散布回数を減らし、低感受性害虫の発生を抑えることにも貢献すると期待されます。

## 適用内容

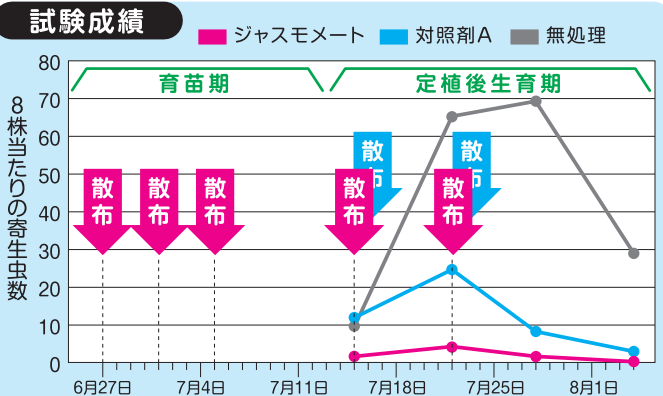
2021年3月末現在（一部抜粋）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロヒドロジャスモンを含む農薬の使用回数
トマト ミニトマト	アザミウマ類	500倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内

※本剤はアザミウマ類に対する直接的な殺虫作用はなく、忌避作用により防除効果を示します。

※上記の他に、りんごの着色促進、温州みかんの浮皮軽減・花芽抑制による樹勢の維持・落果防止などの適用があります。

## 試験成績



試験地:神奈川県農業技術センター  
作物名:トマト/品種:CF桃太郎はるか  
播種:2016年5月10日/定植:2016年7月13日  
発生状況:中発生(放虫)

処理年月日:  
ジャスモメート/育苗期3回(6月27日、7月1日、7月5日)  
および定植後2回(7月15日、7月22日)  
対照剤/定植後2回(7月15日、7月22日)

## 考察

ジャスモメート液剤は対照剤の2回散布に比べ高い防除効果が認められた。

## 上手な使い方

- 薬液が植物全体に十分かかるように散布してください。
- 育苗期～生育初期の早い段階での予防散布がおすすめです。
- 浸透移行性に乏しい薬剤であり、新しく展開した葉には効果が無いので3～7日おきに複数回散布ください。
- 生育中期～後半は、既存の農薬によるローテーション散布で防除しましょう。



## ジャスモメート液剤 混用事例集

●=混用して問題なかった。▲=薬害の点で問題がある。

2021年4月

分類	農薬名	判定	分類	農薬名	判定	分類	農薬名	判定	分類	農薬名	判定
殺菌剤	Zボルドー	●	殺菌剤	トップジンM水和剤	●	殺虫剤	アドマイヤー顆粒水和剤	●	殺虫剤	バシレックス水和剤	●
	アミスター20フロアブル	●		トリフミン水和剤	●		アフーム乳剤	●		バリアード顆粒水和剤	●
	カーゼートPZ水和剤	●		ピクシオDF	●		アブロードエースフロアブル	●		ファインセーブフロアブル	●
	カンタスDF	●		プロボース顆粒水和剤	●		クリアザールフロアブル	●		フーモン	●
	ゲッター水和剤	●		ベジセイバー	▲		コテツフロアブル	●		プレバソフロアブル5	●
	コサイド3000	●		ベトファイター顆粒水和剤	●		スタークル顆粒水和剤	●		フローバックDF	●
	ジーファイン水和剤	●		ベルコート水和剤	●		スミチオン乳剤	●		ペリマークフロアブル	●
	シグナムWDG	●		ベンコゼブ水和剤	●		チェス顆粒水和剤	●		モスピラン顆粒水和剤	●
	スミレックス水和剤	●		ベンレート水和剤	●		トレボン乳剤	●		モレスタン水和剤	●
	セイビアフロアブル20	●		ホライズンDF	●						
ゾーベックエニケード	●	リドミルゴールドMZ水和剤	●								
ダコニール1000	▲	ロブラール水和剤	●								

本表は実施した試験をもとに作成しておりますが、品種、栽培条件、使用濃度、使用時期などにより結果が異なる場合があります。したがって、本表に記載されている薬剤との組み合わせが「薬害がない」ということを保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例として考えていただきますようお願いいたします。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届くところには置かないでください。● 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。● 防除日誌に記帳しましょう。

お問い合わせ / ご注文は